

ファブテラス通信

Fab Terrace Iwate News Letter

第 17 号

令和元年 7 月 22 日発行

企画・発行／岩手県商工労働観光部ものづくり

自動車産業振興室

編集／特定非営利活動法人ゴーフォワードジャパン

第 1 回メイカー塾を開催しました！

7 月 7 日(日)に盛岡市アイーナにて『第一回メイカー塾』を開催しました。
太田ファブを経営しているスマイルリンク株式会社の大林万利子氏のトークイベントと、利用者同士の情報交換会、交流会を行いました。

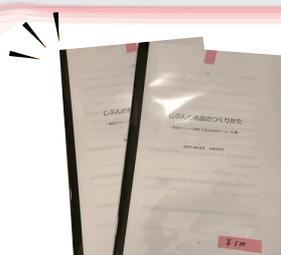


第一部では大林氏に「3D プリンターセミナー～ 3D プリンタをつくる、3D プリンタ、Fab 施設を利用した商品化～」というテーマで講演をしていただきました。

「商品を世の中に出すことは面白いのではないか」という思いから製品を開発し、特許申請、商品として売り出すまでのお話や、3D プリンタの商品開発の苦労など、著書『「新たなものづくり」3D プリンタ活用最前線』をベースに様々なお話いただきました。

また、太田ファブで活用している 3D プリンタ作品の紹介では、既存のものに一手間加える 3D プリンタ作品を見せていただきました。PLA とエラストマを組み合わせた椅子の支えや部屋の天井をぐるぐる回るモノレールのストッパー部分などとても面白い作品ばかりでした。

大林さんは「失敗は油田」と仰っており、どんどん挑戦する姿勢に感銘を受けました。参加者の方々も積極的に質問し、3D プリンタの理解を深めるイベントでした。



今回のお話しの中で紹介いただいたことの一部分が本になっています！

「じぶんの商品のつくりかた」

著者：大林 万里子

価格：500 円

太田ファブのページからお買い求めいただけます。

太田ファブの URL <https://shop.smls.link/items/21830696>

利用者の方々の作品紹介！～3Dプリンター編～

第二部では、大林講師を含めた参加者全員で情報交換会を開催しました。大林さんは、おた fab 利用者の作品やワークショップの作品例を紹介いただきましたし、参加者の皆さんからもプログラミングで3Dモデルを作成する方法など、3Dプリンターに関連した色々な情報をいただきました。

ファブテラスいわての利用者が持ち寄った3Dプリンタ作品の一部を紹介します！

今川さん作 ゲームのアイテムの模型

某ゲーム内のアイテムを制作していらっしゃいます。平面画像しか無いため自分で立体図を考え設計して作ったそうです。着色はスプレーで行っており、10個以上のパーツを組み立てて作った力作です。透明部分は薄いアクリル板をレーザー加工機で切断したものでレーザー加工機と3Dプリンターを駆使しているところも特徴です！ゲームが好きな方にはたまらない作品ですね。



武田さん作 クッキー型

旧石川県令邸の形をしたクッキーの型を作っていらっしゃいます。トウモロコシを原料としたPLA樹脂を使用しているため食品にも安全にお使いいただけます。任意の形にできるだけでなく、大きさを変えて同じ形を作れるのも3Dプリンターの利点ですね。

旧石川県令邸にて販売を開始しているそうなのでぜひお訪ね下さい！



本村さん作 花器

『ブタ野郎』という名前の作品。1輪挿や5輪挿など様々あります。カラーバリエーションも豊富で黒、クリスタル、白を持ってきていただきました。陰影がはっきりしているのはやはり白ですね。また、データは「Zbrush」というソフトを使って作成したそうです。Zbrush…ペンタブレットを用いて3Dモデリングするソフト。感覚的に造形することが可能なためデジタルで絵を描く方にはオススメです。



ファブテラスいわて (いわて県民情報交流センター アイーナ3F)

開設日：原則として土、日、月曜日 10:00～18:00

TEL：019-656-0565 (開設日/開設時間のみ対応) FAX：019-656-0566

ホームページ：<https://go-forward-japan.org/fabterrace/>

メールアドレス：info@go-forward-japan.org

